

総合カタログ「旅の便り」最新号

ご希望の方はお送りします。お問合せください。



好評
発売中

ベストシーズンに行く ヨーロッパ

経験豊かな
添乗員同行

全20コース

パンフレットご希望の方はお問合せください。



ローカル列車を途中下車して楽しむ

“ぐるり”まるごと一周 4日間 台湾ローカル鉄道の旅

九州と同じ位の面積の台湾は、北から南、西から東と鉄道がつながっています。ぐるっと一周、途中下車をしながら、ゆったり鉄道の旅をお楽しみください。



■出発日と旅行代金(おとなお一人様)

出発日 2023年	7月25日(火) 9月4日(月) 10月17日(火)	2名様1室 旅行代金 208,000円	1名様1室 旅行代金 238,000円
ビジネスクラス 追加代金	75,000円	空席状況は お問合せください	

- 食事/朝食3回・昼食3回・夕食3回
- 添乗員/同行します ■最少催行人員/6名様
- 利用航空会社/チャイナエアライン
- 利用ホテル/(1泊目・高雄) ハワードプラザ又はフロン(2泊目・花蓮) パークビュー又はフロン(3泊目・台北) シーザーパーク又はハワードプラザ

左記旅行代金に別途、福岡空港施設利用料980円、国際観光旅客税1,000円、現地空港税4,900円、燃油サーチャージ16,800円(6月現在)が必要です。

福岡空港発着

ツアーコード A-608

人気の
九份にも
ご案内

絶景が続く台湾の東海岸をローカル列車でめぐります。先住民の歴史文化と日本統治時代の遺産が多く残る台湾東部と、台湾随一の景勝地へご案内します。

- 1 「南迴線」で台湾最南端を経て台東へ。南シナ海の絶景が広がる風景は「台湾で最も美しい車窓」と称されます。日本統治時代の遺産が残る台東市内観光後、「花東線」で東海岸の景勝地や、断崖が続く絶景を車窓に花蓮へ。
- 2 台湾随一の景勝地「タロコ峡谷」を観光後、北迴線・宜蘭線を乗り継ぎ、溪流沿いを走るローカル鉄道「平溪線」で山間の小さな町「十分」へ。願い事が叶うと言われる「ランタン上げ」を体験します。その後は台北近郊の人気観光スポット「九份」へご案内。散策と夕食の後、台北へ向かいます。

日次	スケジュール	食事
1	福岡発(10:55発)▶台北着(12:30) 着後、台北駅へ 台北駅から台湾新幹線で高雄駅へ 高雄市内観光(蓮池潭・龍虎塔、世界一美しい駅と言われる美腿島駅)ホテルへ 【高雄泊】	昼:機 夕:機
2	高雄市内観光(三鳳宮など)とショッピングにご案内 枋寮駅より南迴線にて台東駅へ 着後、台東市内観光(日本統治時代の台東神社 「忠烈祠」がある鯉魚山、旧台東駅【台東鉄道芸術村】など) 台東駅より花東線にて花蓮駅へ 【花蓮泊】	朝:○ 昼:○ 夕:○
3	タロコ峡谷観光と大理石工場見学とショッピング 花蓮市内観光(珍しい昔の台湾の客車やSLなどが展示された花蓮鉄道公園など) 花蓮駅より北迴線・宜蘭線にて瑞芳駅へ 平溪線(往)にて十分駅へ 十分にランタン上げ体験 九份へご案内 九份散策と夕食 台北市内へ 【台北泊】	朝:○ 昼:○ 夕:○
4	台北市内観光と免税店 台北空港へ 台北発(16:40)▶福岡着(20:00着) お疲れ様でした	朝:○ 昼:○

(注1)平溪線は在来線のため、座席指定はありません。
※上記日程は航空機等交通機関及び現地事情により変更される場合がございます。

“見て”、“聞いて”、“感じて” 黒石(青森県)の魅力に触れる…

「ひげの髭さん」と行く歴史旅 3日間

特別席でご鑑賞

黒石ねぶた祭り と 黒石

“黒石市特別番組「ウチの歴史、知りませんか?」”に出演した「ひげの髭さん」こと髭本晃司氏が同行してご案内します。

「ひげの髭さんより一言」毎年ではないけれど、高校生の時から「ねぶた」の時期になると青森県に通っています。私が好きなのは「黒石ねぶた」です。見送り絵に胸が“じーン”ときます!

豊かな自然と歴史が息づく「黒石市」へお越しください。

黒石市は、青森県のほぼ中央に位置し、豊かな自然と豊富な温泉に恵まれた古くからの城下町です。重要伝統的建造物群保存地区の「中町こみせ通り」は江戸時代後期、近江商人を呼び寄せ商人町として多くの人々が賑わった通りでありました。ぜひ、本市の食・歴史・文化・自然を肌で感じていただければ幸いです。 黒石市長 高植 憲



「BS朝日」、「BS TBS」の旅番組にも出演していました

「ひげの髭さん」こと 髭本 晃司氏
全国各地の歴史や物語、史跡を訪ねる「ひげの髭さん歴史探歩会」や、各地の劇場やホール、国宝・国指定重要文化財を舞台とした芸術祭やひとり芝居の演出やプロデュースなど幅広い活動をしています。



黒石ねぶた祭り

青森県内では「青森市は人形ねぶた」、「弘前市は扇ねぶた」が代表的ですが、「黒石ねぶた」の最大の特徴は「人形ねぶたと扇ねぶた」を同時にご覧いただけることです。黒石ねぶたは背面に描かれる見送り絵が大きな特徴で、表面に描かれる武者絵に対して美人画が描かれます。これは、表面の豪華絢爛たる動の世界に対して徹底しての寂しさを追求する静の世界で観客はこの好対照な幻想の世界に魅了されます。



旅のポイント

青森県のちょうど真ん中あたり、「津軽のへそ」と言われる「あずましの里」黒石の魅力満喫。

※「あずまし」とは青森の方言で、心地よい、快適、という意味です。

★地元の人々から愛される昔ながらの「ねぶた」

「黒石ねぶた祭り」。「こんな「ねぶた」もあつたんだ!」迫力ある武者絵と艶やかな美人画の「扇ねぶた」と、豪華な武者人形が身構える「人形ねぶた」が共存する夏の風物詩。

★今、黒石市のご厚意によりツアー専用「特別席」をご用意。

★八甲田山から流れ込む、おいしい水に育まれた良質な米から作られた日本酒の試飲や買い物も。



★藩政時代の面影が残る「中町こみせ通り」を町歩き。

★1泊目は古くから湯治場として親しまれた名湯「黒石温泉郷」に宿泊。

■出発日と旅行代金(おとなお一人様)

出発日 2023年	7月30日(日)
2名様1室	1名様1室
旅行代金 199,000円	219,000円

■食事/朝食2回・昼食3回・夕食2回
■宿泊先/ (1~2泊目)黒石温泉郷)花神の庄(3泊目/青森市内) リッチモンドホテル青森、ホテル青森又はホテルJALシティ青森
■添乗員/同行します ■最少催行人員/8名様
■利用バス会社/北彩観光

■スケジュール

①福岡空港 [7:25] ▶ (羽田乗継) ▶ 青森空港=黒石城=黒石神社=中町こみせ通り=黒石ねぶた開会式(出陣を特別席で見学) ▶ 黒石ねぶた運行(こみせ通りの特別席で見学) ▶ 黒石温泉郷(泊) ②ホテル=世界文化遺産 大森勝山遺跡=鬼神社=岩木山神社=撫牛子(ナイショウシ)八幡宮(鬼っ子青)=八甲田ロープウェイで山頂へ(八甲田ゴードラインウォーク)=青森市内(泊) ③ホテル=黒石温泉(沼めぐり2.8km)=奥入瀬渓流(いいとこ取りのウォーク)=十和田湖遊覧船=十和田神社=青森空港▶ (羽田乗継) ▶ 福岡空港 [21:30]